

## 令和元年度 単位研究会事業計画



### 大阪府公立学校事務研究会



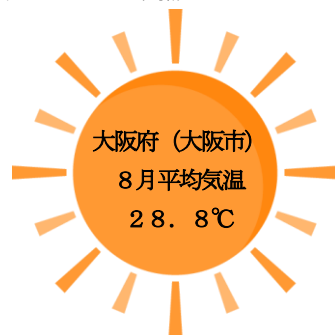
#### 1. 研究部

「事務職員は事務をつかさどる」となった2017年（平成29年）の学校教育法の一部改正や、2019年（平成31年）1月に出された「学校における働き方改革」の中教審答申などから、学校事務職員を取り巻く環境や職務内容は今後大きく変化していく可能性があります。今ある標準職務内容や共同実施の在り方についても、これからの時代にあったものに見直していく必要があると考えます。研究部は大阪の各市町村や全国の実践等の情報を集め、これからの大阪の学校事務の在り方や事務職員の職務について研究を積み重ねていき、2020年（令和2年）8月に予定されている近事研大阪大会の分科会発表にむけて準備を進めていきます。

#### 2. 総務部

- (1) 研究会活動計画と具体運営計画
- (2) 関係機関、団体との連絡調整
- (3) 広報紙の発行
- (4) 事業推進に必要な調査統計
- (5) 本会の活動の記録保存

Webページ <http://www.osaka-fujiken.jp/>



#### 3. 研修部

- (1) 体系的研修制度の研究を行います。
- (2) 下記の日程で2回の現任者研修講座を企画します。アンケート内容の分析に努め、ニーズや今日的課題に即した内容となるよう企画するとともに、グループワークや事例演習を取り入れた参加型の講座となるよう工夫します。
- (3) 新規採用学校事務職員研修講座は、コミュニケーション力アップやチームワーク力アップをめざし、グループワークを取り入れた研修講座を企画・運営していきます。
- (4) ステップアップ研修講座を企画・運営していきます。今年度は、採用2年目3年目を対象とした研修を1回行います。
- (5) 新規採用臨時的任用職員研修講座を開催します。

#### 〈現任者研修講座の予定〉

- ・第75回研修講座 7月12日 アウリーナ大阪
- ・第76回研修講座 1月22日 アウリーナ大阪

#### 〈新規採用学校事務職員、ステップアップ研修・新規採用臨時的任用職員研修講座の予定〉

- ・第1回新規採用学校事務職員、新規採用臨時的任用職員研修講座 6月21日 アウリーナ大阪
- ・ステップアップ研修講座（経験年数2年目3年目対象） 10月18日 アウリーナ大阪
- ・第2回新規採用学校事務職員、新規採用臨時的任用職員研修講座 1月17日 アウリーナ大阪

#### 4. 第28回研究大会

第28回大阪府公立学校事務研究大会を開催します。

- ・開催日 11月1日（金）
- ・会場 大阪市立阿倍野区民センター
- ・記念講演 工藤 一徳 様 福岡市長会事務局（元福岡県春日市教育委員会学校教育部長）



## 京都市立学校事務研究会



本研究会では、目指す学校事務職員像を明確にし、研究部・研修部・事務局・各支部が連携しながら研究会活動を進めています。

### 1. 目指す学校事務職員像

- 学校のマネジメントを推進する学校事務職員
- 教育行政職としての専門性を活かし実践していく学校事務職員
- 幅広い学校事務の領域と知見を持つ学校事務職員

### 2. 活動方針

- (1) 学校経営へ参画し、子どもたちの豊かな学びと育ちを支援する
- (2) 新しい学校事務組織の在り方を探究する
- (3) 自己の職能開発や学校事務職員の資質向上を推進する

### 3. 各部局活動方針

#### (1) 研究部

研究会方針を受け、目指す学校事務職員像の具現化に向けて、どんなことを意識してどう取り組んでいけばよいかということを具体的に考えていきます。

教育行政職という立場で学校経営に参画し、財務運営を中心に教育環境の整備を図り、子どもたちの豊かな学びと育ちにつなげていくための実践・検証を深めていきます。

昨年度設定した4つの研究の柱に沿って、今年度も研究を深めていきます。

- ① 小中一貫教育
- ② 業務改善
- ③ リーダーの育成
- ④ 地域協働

#### (2) 研修部

事務職員が学校に必要な存在としての力量を高める研修の充実を図るとともに、校内での業務改善を進めていくために、効果的に活用できる資料の作成や現場での実践事例の検証など、教育行政職としての専門性を向上させる活動を行います。

- ① 各部局・教育委員会と連携を図り、学校教育を取り巻く状況を踏まえながら、学校現場のニーズや標準職務に即した実務の力を身につけるための研修会を開催します。
- ② 部会での討議（研修）を自校での実践に結びつけるため、各業務に関する法的根拠の研鑽など、事務職員としての専門性の向上を目指す取組を行います。
- ③ 若手事務職員の育成や、各自のキャリアに応じた力の育成の充実を図り、共に学び合える取組を行います。

#### (3) 事務局

庶務的事項・事業的事項・広報的事項・財務的事項についての事業を円滑に行うための活動や充実した研究会活動を推進するため、各部や各支部等の連絡・調整を図ります。また、関係機関や他府県の研究団体等との連携を図り、会員に情報提供できるよう広報活動の充実に努めていきます。

### 4. 研究大会の実施

令和元年度 京都市立学校事務研究大会を開催します。

- (1) 期 日 令和元年12月13日（金）9：30（9：00受付開始）～
- (2) 場 所 京都市総合教育センター
- (3) 内 容（案）

【午前】 講 演

演 題 「 未 定 」

講 師 教育研究家、学校マネジメントコンサルタント

文部科学省 学校業務改善アドバイザー

妹尾昌俊 様

【午後】 研究部・研修部報告



## 奈良県公立小中学校事務研究会

研究主題のもと「子どもたちの笑顔あふれる学校づくり」のため、会員一人一人の「めざす事務職員像」実現に向けての活動を進めるとともに、関係機関等との連携を深め事業を計画・実施します。

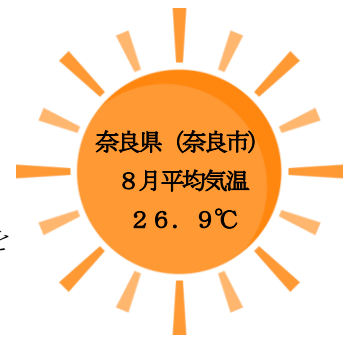
### I 研究主題「これからの学校経営を担う学校事務の探求」

- 「教員の事務負担軽減」や「業務改善」を推進する立役者として、リーダーシップをとるための仕組みを研究するとともに、総務・財務に通じる専門性を生かして、より主体的・積極的に学校運営に参画する。
- 「安全・安心で魅力ある学校づくり」の実現に向け、学校現場における課題を見つけ学校改善につなげていけるよう取組実践を共有します。
- 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校の事務を効率化し校長のマネジメントを支える職として求められる役割を担っていけるよう、取組実践を展開し共有していきます。
- 次世代の学校に求められるカタチや仕組み、あり方を探求し研究します。
- 誇りややりがいを感じられる魅力ある学校事務となるよう、情報発信や情報共有のあり方についての検討とともに、支部活動の充実をより一層図っていきます。

### II 活動の柱

- 1 支部活動の充実と交流
- 2 専門部活動の充実

- ①研究部：研究主題のもと、グランドデザイン「すまいる奈良」のめざす事務職員像実現へ向けた、調査研究を進めます。
- ②広報部：機関紙「もにゅめんたる」の発行、「学校事務の手引き」の編纂を行います。



### III 事業内容

- 1 第47回奈良県公立小中学校事務研究大会  
期 日 令和元年12月6日(金) 会 場 奈良県立教育研究所
- 2 研修会 6月7日(金)、7月30日(火)に実施します
- 3 新規採用事務職員フォローアップ  
迅速で的確な事務処理能力を身につけるとともに、学校経営スタッフとしての自覚と責任、そしてやりがいのある職としての意識付けを早期に行うことを目的として実施します。
- 4 県校長会・教頭会・事務研究会合同会議  
校長・教頭・事務職員の連携を大切に、これからの学校に求められる課題について話し合い、互いの共通理解を深めながら、調和の取れた学校運営と校内組織の一層の充実を図るため、年間3回の会議と1回の県教頭会役員との合同研修を行います。

## 神戸市立小学校事務研究会

市への権限移譲から2年が経過しました。庶務事務システムの導入など様々な業務改善が実施され、定着してきました。今年度は、準公費会計システムがより使いやすい画面に更新され、「神戸市立学校園準公費会計事務の手引き」も数年ぶりに改訂されました。就学援助事務に関しては、保護者から教育委員会への直接申請になり学校現場の負担が軽減されました。学校徴収金の未納への対応として、状況によっては児童手当からの徴収も可能となりました。

私たちを取り巻く環境として、平成30年4月に施行された「神戸市立小・中・義務教育学校・特別支援学校事務職員の職務に関する基本要綱」に基づき、学校事務職員の標準職務が明確化されつつあると感じています。「基本要綱」施行と同時に始まった学校事務職員の相互支援体制は9区のうち3区に拡がり、学校事務職員の資質向上及び各校における事務の均質化を目指して活動しています。

神小事研ではこれらの一連の流れがスムーズに進むよう、昨年度より特別委員会を設置し、研究会のさらなる役割について検討しています。

## 1 事務局の各活動

### (1) 庶務係

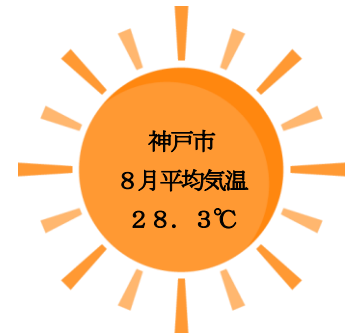
- ①総会・役員会・事務局会の庶務並びに記録
- ②渉外、視察交流受け入れ、全国大会等参加取りまとめ
- ③会員名簿の発行、「ファイリング・システムのための標準公文書分類表」の加除訂正

### (2) 広報係

- ①神小事会報・神小事だよりの発行
- ②HPの更新

### (3) 研修係

- ①基本研修・専門研修・職務研修・自己啓発研修の企画・運営
- ②各区の研究・研修活動の取りまとめ
- ③交流研修資料の編集



## 2 研究委員会

研究テーマ『学校事務職員の可能性を広げる働き方改革』（仮）

研究大会 令和元年12月16日（月） 神戸市総合教育センター



滋賀県公立小中学校事務研究協議会では、「創造しよう！教育を活かす学校事務を」を活動の基本方針として位置づけ、よりよい教育の推進のため、役員会・各専門部・事務局が基本方針にそって、それぞれが連携しながら取り組みを進めていきます。

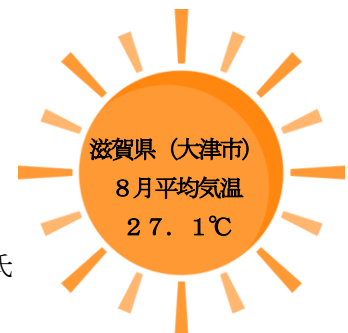
### 1. 第48回滋事研研究大会について

大会テーマ 「創造しよう！教育を活かす学校事務を」

サブテーマ ～笑顔あふれる学校にひとりの一歩よりみんなの一歩～

- 1. 期 日 令和元年11月15日（金）
- 2. 会 場 滋賀県立男女共同参画センター
- 3. 内 容 全体会・分科会（湖西ブロック・役員会）

大会ゲストスピーカー 鳴門教育大学大学院教授 久我 直人 氏



### 2. 専門部活動

- ①研究部・・・「つかさどる」職としての事務職員の役割について、研究を進めていきます。「イメージから実践へ！」をキーワードに、学校教育目標の達成に向け、「つかさどる」職としてどのように関わっていくことができるのかを探求し、私たちが主体的・積極的に学校運営に参画していくための実証をしていきます。
- ②研修部・・・研修部に基づき、全体研修として年間2回の研修講座を実施します。つかさどる事務職員が学校運営にどのように関わることができるのか、『学校事務職員の学校運営への参画促進』をテーマに研修を実施します。
- ③広報部・・・広報紙「さざ波」を年間2回発行し、滋事研Webを定期的に更新していきます。「滋事研Web (<http://shijiken.com/>)」ホームページを活用しタイムリーな情報の提供に努めます。
- ④事務局・・・滋事研webに掲載している「学校事務ハンドブック」等の内容更新に取り組みます。記載内容についても会員のみなさまが利用しやすいよう充実を図っていきます。

### 3. 第51回全国公立小中学校事務研究大会（岡山大会）について

第1分科会で、『次世代の豊かな未来のために踏みだそう覚悟の一歩を！～キーワードは「マネジメント」「地域協働」「共同実施（共同学校事務室）」～』と題して、近畿地区を代表して提案発表を行います。



## 近事研修会（サマーフォーラム）のご案内

- 1 テーマ 「創造しよう！ 学校事務の新世紀を」
- 2 目的 学校事務の可能性を展望し、社会の要請に応えられる学校事務を創造するとともに学校事務職員の資質の向上を図り、教育の発展に寄与する
- 3 主催 近畿公立小中学校学校事務職員研究会
- 4 期日 令和元年 8月 27日（火）
- 5 会場 たかつガーデン 8階 たかつの間  
〒543-0021 大阪府大阪市天王寺区東高津町7-11  
TEL 06-6768-3911
- 6 日程

当日参加も可能です！

皆様のご参加をお待ち  
しています。



受付	開会	単位研究会 報告	休憩	全体研修会・講演	質疑	閉会
----	----	-------------	----	----------	----	----

14:15 14:30 14:55 15:00 16:40 17:00

- 7 参加者 近事研各单位研究会会員、その他学校事務職員、  
各教育委員会事務局職員および教育関係者（定員200名）

- 8 全体研修会 講演会  
・講師 京都産業大学・研究機構長・総合学術研究所長・  
現代社会学部教授  
西川 信廣 様  
・演題 『学校と地域の連携』の現状と課題  
ー学校事務職員の果たす役割ー

### 【講師紹介】

西川 信廣（にしかわ のぶひろ） 様



京都産業大学・研究機構長・総合学術研究所長・現代社会学部教授  
1982年大阪大学大学院人間科学研究科博士課程修了（教育制度学専攻）

※主な著書

- ・「現代社会と教育の構造変容」2018年3月 ナカニシ出版
- ・「学校と教師を変える小中一貫教育-教育政策と授業論の観点から-」  
2015年7月